

措置実施状況報告書

令和 4 年度分

会 社 名	山梨建設株式会社
代 表 者 名	辻 真由美
提出年月日	令和 5 年12月11日

担当者連絡先

課・係	山梨建設株式会社 本社
職・氏名	████████████████████
電話番号	0553-22-0421
メールアドレス	████████████████████

◎提出〆切

※分割払い期間が5年の場合

年度	取組の期間	報告〆切
令和3年度分	令和3年7月29日～令和4年3月31日	令和4年12月31日
令和4年度分	令和4年4月1日～令和5年3月31日	令和5年12月31日
令和5年度分	令和5年4月1日～令和6年3月31日	令和6年12月31日
令和6年度分	令和6年4月1日～令和7年3月31日	令和7年12月31日
令和7年度分	令和7年4月1日～令和8年3月31日	令和8年12月31日
令和8年度分	令和8年4月1日～最終支払日※	令和8年12月31日

※ただし最終支払日が7月29日以前の場合は7月29日

1 談合事件を踏まえた、会社の経営理念

この度の談合事件におきましては、多方面に渡りご迷惑をおかけし、社会をお騒がせいたしました事、改めて衷心よりお詫び申し上げます。また、二度とこうした事件をおこさないことを確約いたします。

この度の事件に連座し、弊社は創業以来長年にわたって培ってまいりました多くの大切なものを失いました。その最たるものは「地域の信頼」であります。一度失いました信頼の回復は、一朝一夕にはいかないものと承知しておりますが、全社一丸となりまして信頼の回復に努めてまいり所存でございます。

上記談合事件の経緯を踏まえ、弊社の経営理念につき申し述べます。

弊社は「建設事業」を通じ「郷土の発展に寄与したい」という思いから昭和29年に創業いたしました。地域の信頼を失った現状を真摯に受け止め、今こそこの創業の思いに立ち返ることが必要だと考えております。そして「法令の遵守」を経営の根幹に置き、高い倫理観を持って事業に向き合っております。

また、気候変動に起因する未曾有の災害が全国各地で頻発しております。万が一の発災時には、地場の建設事業者としていち早く災害箇所へ臨場し防災、復旧活動に従事することも私共の責務であると考えております。万が一の発災時に備え人員の確保や要員の資質の向上に努めるとともに資機材の充実にも取り組んでまいります。災害時には地域との連携が不可欠であることから日頃から地域の皆様や行政と連携を密にし、地域の防災体制の一翼を担ってまいります。ただし、ここにも前述した「地域の信頼」の回復が大きな命題になると考えております。また防災・減殺活動においては業界団体としての活動も重要であることから、所属する団体の一員としても緊急対応体制の構築や地域の防災活動にも貢献してまいります。

今、世界はコロナ禍にあり、また緊迫した国際情勢と相まって混沌としております。こうした社会情勢の中で建設業を取り巻く環境も厳しさを増しております。厳しい業況の中ではありますが「郷土の発展に寄与する」という創業の志を胸に、失った「地域の信頼」を取り戻すために愚直に建設事業に取り組んでいきたいと考えております。

再び地域に愛され信頼される企業となりますよう、努力精進してまいりますことをお約束いたします。

今後の経営において注力する事項を以下に列記いたします。

- ・ 法令を遵守
- ・ 品質の向上
- ・ 技術の向上
- ・ 無事故無災害を推進する
- ・ 地域防災・減災への貢献
- ・ 従業員に対する福利厚生の充実

2 私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律に二度と違反することがないように自発的に講じた再発防止策の報告

(1) 取組期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日

(2) 取組の趣旨

この度の談合事件を反省し、独占禁止法、同法関連法令およびガイドライン等を十分に理解する。
これら関連法令・ガイドライン等を正しく理解することにより、違反行為を起こさないようにする。
そのため、研修会、講習会には積極的に参加し、また社内研修も充実させる。

(3) 活動の概要

関連する講習会・研修会へ参加

- ・塩山建設業協会が開催した法令遵守に関する講習会
- ・山梨県建設業協会が開催した法令遵守に関する講習会
- ・外部講習会の内容を社内研修

(4) 主な活動の詳細

① 法令遵守に関する講習会

令和4年7月12日

場所 一般社団法人 塩山建設業協会 2階 会議室

参加者 代表取締役 ████████ 1名

講習内容 法令遵守について

感想 法律を遵守するには正しく理解することが大切である。



② 法令遵守に関する講習会(社内研修)

令和4年7月29日

場所 社内会議室

参加者 取締役3名 一般社員7名

講習内容 法令遵守について

感想 建設業法の変更点など正しく理解することが大切である。

③ 法令遵守に関する講習会

令和4年11月11日

場所 一般社団法人 塩山建設業協会 2階 会議室

参加者 代表取締役 ████████ 1名

講習内容 企業コンプライアンス研修について

感想 法律を遵守するには正しく理解することが大切である。

④ 資料代

⑤ ③⑥の伝達講習資料 10部×2回

⑤ 法令遵守に関する講習会(社内講習)

令和4年11月25日

場所 社内会議室

参加者 取締役3名 一般社員7名

講習内容 令和4年11月11日 15日の講習会の伝達講習
建設業法令遵守について
企業コンプライアンス

感想 正しい理解が大切
曖昧なままの者もいたため、有意義な講習となった。

⑥ 山梨県建設業協会研修会

令和4年11月15日

場所 山梨県地場産業センター

参加者 代表取締役 ■■■■■名

講習内容 令和4年度法令遵守等に関する研修会

感想 法律を遵守するには正しく理解することが大切である。

(研修テキスト)



(5) 経費の報告

分類	金額(円)	備考
① 人件費	8,300	@4150円×2時間
② 人件費	23,210	@4150@1790@2750 @1830@2530@2080 @1700@1900@2200 @2280×1時間
③ 人件費	8,300	@4150円×2時間
④ 資料代	3,000	①③⑥ 10部資料印刷費×2 3,000円
⑤ 人件費	23,210	@4150@1790@2750 @1830@2530@2080 @1700@1900@2200 @2280×1時間
⑥ 人件費	14,525	@4150×3.5時間
合計	80,545	

3 峡東地域において自発的に講じた防災・減災への対策に資する 取り組みの報告

(1) 取組期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日

(2) 取組の趣旨

地域の防災減災計画に積極的に取り組む。
発災時に対応できるよう、訓練に参加し体制を整える。
地域に貢献できるよう、車両機材人材を整備する。
平時から地域とのつながりを持ち、地域を知る。

(3) 活動の概要

- ① 災害時の対応訓練への参加
- ② 災害時に出勤する車両の整備
重機の整備
車検・年次自主検査・修理・冬季対策
- ③ 災害に備えて非常食を備蓄
- ④ 災害時状況確認のためドローンを装備
- ⑤ 避難所になる地域公民館の整備

(4) 主な活動の詳細

① 訓練-1

令和4年7月13日 山梨県県土整備部地震防災訓練
場所 塩山建設業協会
参加者 代表取締役 ██████████ 1名
内容 地震発生を想定し西関東道路の状況を報告する訓練
感想・課題 日頃からの準備が大切である
非常時通信機器が作動せず、県担当課に報告した。

訓練-2

令和4年8月16日 ぶどう盗難防止一斉パトロール

場所 甲州市役所勝沼支所 周辺果樹地帯

参加者 代表取締役 ██████████ 1名

内容 甲州市役所 JA フルーツ 消防団 警友会 建設業青色パトロール
隊で組織し、収穫期の果樹盗難を未然に防ぐ取り組み

感想・課題 暗い闇の中をパトロールするのは危険を伴うので難しいと思った。
外国人労働者が県外から窃盗を行っていたのは、衝撃的であっ
た。

訓練-3

令和4年10月6日 東山梨地区広域防災訓練

場所 重川河川公園

参加者 代表取締役 ██████████ 1名

内容 5者協定に基づき、各団体が大雨特別警報発表に伴う訓練を行
う

感想・課題 横転させたバスの中から救助する大掛かりな訓練であった
速やかにどこに重機があるか、動ける人員はあるか知ることが必
須。協定があることで横の連携が取れる事は有意義である。



訓練-4

令和4年11月2日 山梨市・笛吹市・甲州市 シェイクアウト訓練
場所 山梨建設本社
参加者 5名
内容 震度7の地震が発生したと想定し、その場で身を守る訓練。
事前学習を行い終了後避難経路、備蓄品の確認を行った
感想・課題 発災時その場で身を守る事は、すべての一歩目になる
備蓄品の更新スケジュールを考える。

②-1 車両の点検維持

令和4年4月～令和5年3月
災害時に出勤できるよう車両の点検整備を行い維持する

以上15台分 点検整備 オイル交換消耗品交換

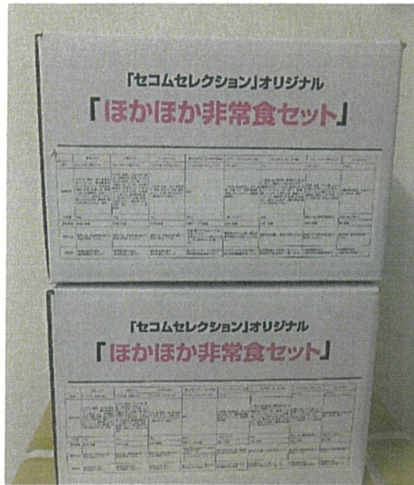
②-2 重機の点検維持

令和4年4月～令和5年3月
災害時に出勤できるよう重機の点検整備を行い維持する

以上6台分 修理点検整備

③ 非常食を備蓄

災害時に備えて非常食を用意した



④ ドローンを装備

災害時状況確認のためドローンを装備

⑤ 避難所になる地域公民館の整備

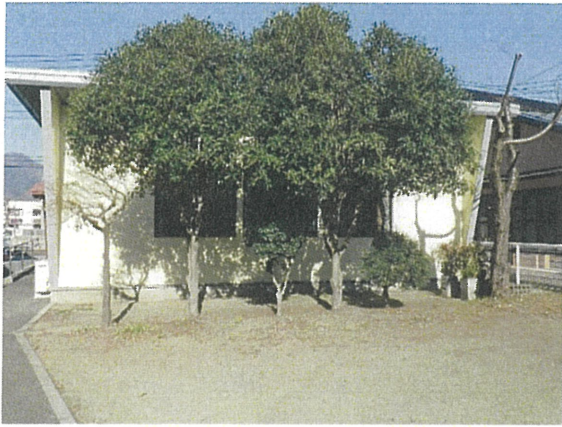
地域災害拠点、上神内川4区育成会館の整備

2名

庭木の手入れ

道路境界に重量タイプカラーコーンを設置





⑥ 市道道路清掃を行う

令和4年10月11日

主催 山梨市建設協力会 外

5名

市役所駅前通り線山梨市東山梨通り線の清掃を行う

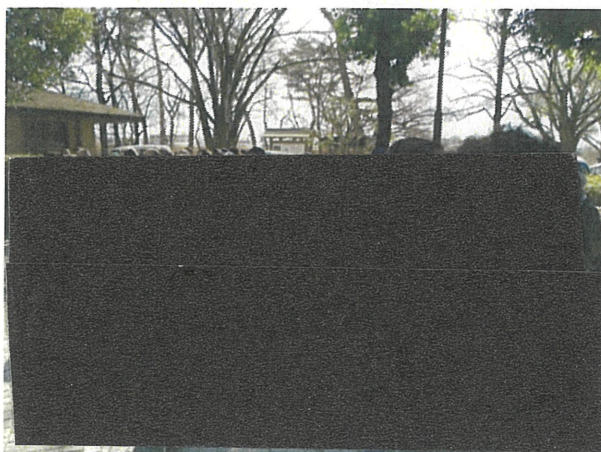
⑦ 赤松保存会活動

令和5年3月11日

主催 山梨市赤松保存会

1名

万力公園、赤松の移植を行う



(5) 経費の報告

分類	金額(円)	備考
① 訓練		・@4150円×2時間
-1	8,300	・@4150円×2時間
-2	8,300	・@4150円×4時間
-3	16,600	・5人@4150@2750
-4	13,050	@2530@1790@1830 ×1時間
② -1車両の点検維持	936,680	整備費 901,032 交換部品等 35,648
-2重機の点検維持	451,594	整備費 363,594 交換部品等 88,000
③ 非常食	56,160	
④ ドローン	79,200	
⑤ 公民館の整備 庭木の手入れ カラーコーン	18,690 31,980	@2530@1700×3時間 処分費等
⑥ 道路清掃	47,040	5人@2750@2530@2200 @1830@1700×4時間 車両費
⑦ 赤松保存会	12,450	@4150×3時間
合計	1,680,044	

4 雇用の維持、確保、事業の高度化、効率化への積極投資の取り組みの報告

(1) 取組期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日

(2) 取組の趣旨

会社を維持継続していくための手立てを考える。
労務環境を整えることを通じ、社内のノウハウ・技術の継承・発展を図り、また雇用の維持・採用の円滑化も実現する。
作業効率を上げ、負担軽減を図り働きやすい環境を作る

(3) 活動の概要

- ① 雇用維持のため、配置技術者の負担軽減を図り補助技術者を配置する
- ② 作業効率化のため測量機器の新規購入
- ③ 高度化に対応するよう講習会への参加
- ④ 雇用の維持のため福利厚生を充実
- ⑤ 会社維持継続のためイメージアップを図る

(4) 主な活動の詳細

① 雇用維持

・配置技術者の負担軽減を図り補助技術者を配置する

(a)令和4年5月～令和4年12月

押手沢急傾斜地崩壊対策工事に A を追加配置

(b)令和4年4月～令和4年8月

在華入沢砂防工事に B を追加配置

(c)令和4年4月～令和4年11月

山梨西部地域1工区区画整理工事に C を追加配置

② 作業効率化

令和4年4月～令和5年3月

- ・測量機器 墨出機を購入
- ・複合機を購入

③ 高度化に対応できるよう

令和4年4月～令和5年3月

- ・講習会を積極的に受講した
 - 監理技術者講習会を受講
 - 監理技術者資格証の更新
 - 火薬類講習
 - 日本道路更新
 - 不動産協会講習
 - 建設経理事務士講習
 - CPDS講習

④ 雇用維持のために福利厚生の実施

令和4年4月～令和5年3月

- ・健康診断を実施
- ・インフルエンザ予防接種
- ・作業着 安全靴を支給
- ・賞与を支給
- ・加湿空気清浄機を購入
- ・納涼会 忘年会の代わりに寿司 鰻 かまぼこを配布

⑤ 維持継続のためイメージアップを図る

<p>令和4年4月～令和5年3月</p> <p>・イメージアップを図るため、地域消防団や福祉施設、学校への協賛金、寄附を行った</p> <p>加納岩分団第一部、三富福祉会、山梨自衛隊協力会、山梨市ゴルフ連盟 甲府工業高校、日川高校</p>

(5) 経費の報告

分類	金額(円)	備考
① -a 追加技術者	4,613,471	技術者1名人件費
-b 追加技術者	1,662,053	技術者1名人件費
-c 追加技術者	3,163,008	技術者1名人件費
② 墨出機	215,600	
複合機	770,000	
③ 講習会 技術者証更新	120,400	
④ 健康診断	129,973	
インフルエンザ 予防接種	29,000	9名
作業着	362,544	
安全靴	77,000	
賞与	9,220,000	8月 12月
加湿空気清浄機を購 入	97,440	3台
寿し 鰻 かまぼこ	365,111	5回
⑤ 協賛金 寄付	100,000	
合計	20,925,600	

5 報告した経費の累計

年度	2の経費	3の経費	4の経費	経費合計(円)
令和3年度	71,000	4,205,614	12,746,785	17,023,399
令和4年度	80,545	1,680,044	20,925,600	22,686,189
令和5年度				
令和6年度				
令和7年度				
令和8年度				
合計				39,709,588

○公正入札違約金額等

(円)

公正入札違約金額(1)	62,229,970
調停条項で定めた令和4年までの支払合計額(2)	9,720,339
調停条項で定めた分割支払い分残額(3)	12,447,492
(1)と(2)及び(3)の差額	40,062,139